

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山形県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	白鷹町	白鷹町立病院	20
-	新庄病院	3	北村山公立病院組合	北村山公立病院	21
-	河北病院	4	置賜広域病院企業団	公立置賜総合病院	22
-	こころの医療センター	5	置賜広域病院企業団	公立置賜長井病院	23
-	旧日本海病院	6	置賜広域病院企業団	公立置賜南陽病院	24
山形市	市立病院済生館	7			
米沢市	米沢市立病院	8			
鶴岡市	荘内病院	9			
鶴岡市	湯田川温泉リハビリテーション病院	10			
酒田市	八幡病院	11			
寒河江市	市立病院	12			
天童市	天童市民病院	13			
西川町	町立病院	14			
朝日町	町立病院	15			
最上町	町立最上病院	16			
真室川町	町立真室川病院	17			
高島町	公立高島病院	18			
小国町	町立病院	19			

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名			
病院名	中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	63,265 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	34	指定病院の状況	救臨が感へ災地
許可公営企業	許可	看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	607	67.6	66.0	83.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	50.0	61.0	-
計	609	67.5	66.0	83.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.3	10.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	710,313,486	
標準財政規模(千円)	340,994,992	
財政力指数	0.36209	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	211.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,812,021			
1 経常収益	24,982,754			
(1) 医業収益	19,335,036			
(うち修正医業収益)	18,580,194			
入院収益	12,756,941			
外来収益	5,423,707			
診療収入計	18,180,648			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,154,388			
(うち他会計負担金)	754,842			
(2) 医業外収益	5,647,718			
(うち国・都道府県補助金)	2,775,083			
(うち他会計補助・負担金)	2,005,095			
(うち長期前受金戻入)	795,806			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	829,267			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,813,913			
2 経常費用	23,797,368			
(1) 医業費用	22,589,314			
職員給与費	11,516,006	59.6	60.2	54.0
材料費	6,065,814	31.4	25.3	29.9
(うち薬品費)	3,223,548	16.7	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,747,220	14.2	11.6	13.4
減価償却費	1,283,718	6.6	9.0	8.1
経費	3,552,457	18.4	22.5	19.6
(うち委託料)	1,328,294	6.9	12.5	12.7
研究研修費	139,832			
資産減耗費	31,487			
(2) 医業外費用	1,208,054			
(うち支払利息)	246,769	1.3	1.2	1.0
(3) 特別損失	16,545			
損益	1,185,386			
純損益	1,998,108			
累積欠損金	12,204,093			
経常収支比率	105.0		105.6	105.8
医業収支比率	85.6		85.1	89.1
修正医業収支比率	82.3		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.3		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	10.7		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	93.4		93.6	97.0

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,800,217
1 固定資産	34,452,186
(1) 有形固定資産	32,735,548
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,705,454
2 流動資産	6,348,031
(1) 現金及び預金	569,151
(2) 未収金及び未収収益	5,699,679
(3) 貸倒引当金()	28,060
(4) 貯蔵品	107,243
3 繰延資産	-
負債合計	53,975,294
1 固定負債	36,913,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,716,151
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	11,871,433
(7) 一時的借入金	41,759
2 流動負債	12,995,131
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,499,218
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,355,876
(6) リース債務	16,276
(7) 一時借入金	2,800,000
(8) 未払金及び未払費用	5,048,154
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,066,529
(1) 長期前受金	34,718,310
(2) 長期前受金収益化累計額()	30,651,781
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-13,175,077
1 資本	24,080,396
2 剰余金	-37,255,473
(1) 資本剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-37,334,911
負債・資本合計	40,800,217
不良債務	3,147,882
実質資金不足額	3,147,882
資本不足額()	13,175,077
資本不足額(繰延収益控除後)()	9,108,548
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,774,965	2,759,937
資本勘定繰入	1,491,172	1,491,172
計	4,266,137	4,251,109

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	3,147,882	10.0
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.8
健全化法上の資金不足額(千円)	3,147,882
健全化法上の資金不足比率(%)	10.0
地財法上の資金不足額(千円)	3,297,882
地財法上の資金不足比率(%)	10.4

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 山形県
市町村・組合名				
病院名	新庄病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓カ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	25,554 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感へ災	
許可公営企業	許可	看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	400床以上～500床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	452	60.6	56.9	65.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	30.5	48.1	-
計	454	60.4	56.9	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.7	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	710,313,486	
標準財政規模(千円)	340,994,992	
財政力指数	0.36209	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	211.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,753,368			
1 経常収益	9,746,536			
(1) 医業収益	7,916,954			
(うち修正医業収益)	7,685,953			
入院収益	5,010,219			
外来収益	2,449,246			
診療収入計	7,459,465			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	457,489			
(うち他会計負担金)	231,001			
(2) 医業外収益	1,829,582			
(うち国・都道府県補助金)	798,209			
(うち他会計補助・負担金)	693,330			
(うち長期前受金戻入)	314,720			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,832			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,133,635			
2 経常費用	9,127,497			
(1) 医業費用	8,829,318			
職員給与費	5,060,054	63.9	60.2	57.5
材料費	1,804,408	22.8	25.3	27.9
(うち薬品費)	940,380	11.9	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	809,106	10.2	11.6	12.6
減価償却費	545,984	6.9	9.0	8.1
経費	1,367,365	17.3	22.5	19.1
(うち委託料)	404,078	5.1	12.5	10.0
研究研修費	44,497			
資産減耗費	7,010			
(2) 医業外費用	298,179			
(うち支払利息)	1,672	-	1.2	1.1
(3) 特別損失	6,138			
損益	619,039			
純損益	619,733			
累積欠損金	7,911,026			
経常収支比率	106.8		105.6	105.7
医業収支比率	89.7		85.1	88.4
修正医業収支比率	87.1		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	9.5		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	96.7		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,800,217
1 固定資産	34,452,186
(1) 有形固定資産	32,735,548
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,705,454
2 流動資産	6,348,031
(1) 現金及び預金	569,151
(2) 未収金及び未収収益	5,699,679
(3) 貸倒引当金()	28,060
(4) 貯蔵品	107,243
3 繰延資産	-
負債合計	53,975,294
1 固定負債	36,913,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,716,151
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	11,871,433
(7) 一ス債務	41,759
2 流動負債	12,995,131
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,499,218
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,355,876
(6) リ一ス債務	16,276
(7) 一時借入金	2,800,000
(8) 未払金及び未払費用	5,048,154
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,066,529
(1) 長期前受金	34,718,310
(2) 長期前受金収益化累計額()	30,651,781
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-13,175,077
1 資本	24,080,396
2 剰余金	-37,255,473
(1) 資本剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-37,334,911
負債・資本合計	40,800,217
不良債務	3,147,882
実質資金不足額	3,147,882
資本不足額()	13,175,077
資本不足額(繰延収益控除後)()	9,108,548
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	929,451	924,331
資本勘定繰入	261,188	261,188
計	1,190,639	1,185,519

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	3,147,882	10.0
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.8
健全化法上の資金不足額(千円)	3,147,882
健全化法上の資金不足比率(%)	10.0
地財法上の資金不足額(千円)	3,297,882
地財法上の資金不足比率(%)	10.4

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名		河北病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	17,981 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	16	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	130	52.9	64.1	51.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	18.4	-	-
計	136	51.3	61.3	50.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.6	16.0

設立団体の状況	
人口(人)	1,068,027
決算規模(千円)	710,313,486
標準財政規模(千円)	340,994,992
財政力指数	0.36209
経常収支比率(%)	88.7
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) - 連結実質赤字比率(%) - 実質公債費比率(%) 12.0 将来負担比率(%) 211.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,864,829			
1 経常収益	3,864,161			
(1) 医業収益	2,205,182			
(うち修正医業収益)	1,974,701			
入院収益	1,089,703			
外来収益	830,283			
診療収入計	1,919,986			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	285,196			
(うち他会計負担金)	230,481			
(2) 医業外収益	1,658,979			
(うち国・都道府県補助金)	737,852			
(うち他会計補助・負担金)	717,425			
(うち長期前受金戻入)	202,477			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	668			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,928,455			
2 経常費用	3,926,046			
(1) 医業費用	3,766,844			
職員給与費	2,253,934	102.2	60.2	66.7
材料費	340,953	15.5	25.3	17.8
(うち薬品費)	166,115	7.5	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	174,719	7.9	11.6	9.2
減価償却費	351,486	15.9	9.0	10.4
経費	796,965	36.1	22.5	28.7
(うち委託料)	293,481	13.3	12.5	13.3
研究研修費	17,729			
資産減耗費	5,777			
(2) 医業外費用	159,202			
(うち支払利息)	2,243	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,409			
経常損益	-61,885			
純損益	-63,626			
累積欠損金	14,061,692			
経常収支比率	98.4		105.6	105.7
医業収支比率	58.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	52.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	24.5		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	43.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	24.5		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	74.3		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,800,217
1 固定資産	34,452,186
(1) 有形固定資産	32,735,548
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,705,454
2 流動資産	6,348,031
(1) 現金及び預金	569,151
(2) 未収金及び未収収益	5,699,679
(3) 貸倒引当金()	28,060
(4) 貯蔵品	107,243
3 繰延資産	-
負債合計	53,975,294
1 固定負債	36,913,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,716,151
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	11,871,433
(7) 一時的債務	41,759
2 流動負債	12,995,131
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,499,218
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,355,876
(6) リース債務	16,276
(7) 一時借入金	2,800,000
(8) 未払金及び未払費用	5,048,154
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,066,529
(1) 長期前受金	34,718,310
(2) 長期前受金収益化累計額()	30,651,781
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-13,175,077
1 資本金	24,080,396
2 剰余金	-37,255,473
(1) 資本剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-37,334,911
負債・資本合計	40,800,217
不良債務	3,147,882
実質資金不足額	3,147,882
資本不足額()	13,175,077
資本不足額(繰延収益控除後)()	9,108,548
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	950,386	947,906
資本勘定繰入	186,078	186,078
計	1,136,464	1,133,984

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	3,147,882	10.0
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.8
健全化法上の資金不足額(千円)	3,147,882
健全化法上の資金不足比率(%)	10.0
地財法上の資金不足額(千円)	3,297,882
地財法上の資金不足比率(%)	10.4

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名			
病院名	こころの医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,909 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	臨
許可公営企業	許可	看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	214	90.7	93.9	91.2
感染症	-	-	-	-
計	214	90.7	93.9	91.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,068,027
決算規模(千円)	710,313,486
標準財政規模(千円)	340,994,992
財政力指数	0.36209
経常収支比率(%)	88.7
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	12.0
将来負担比率(%)	211.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,055,028			
1 経常収益	3,052,732			
(1) 医業収益	1,971,473			
(うち修正医業収益)	1,948,859			
入院収益	1,668,069			
外来収益	263,741			
診療収入計	1,931,810			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	39,663			
(うち他会計負担金)	22,614			
(2) 医業外収益	1,081,259			
(うち国・都道府県補助金)	43,937			
(うち他会計補助・負担金)	853,405			
(うち長期前受金戻入)	178,873			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,296			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,165,773			
2 経常費用	3,162,586			
(1) 医業費用	3,041,168			
職員給与費	2,265,121	114.9	60.2	106.2
材料費	208,806	10.6	25.3	8.8
(うち薬品費)	132,124	6.7	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,444	1.2	11.6	1.4
減価償却費	263,242	13.4	9.0	14.3
経費	287,656	14.6	22.5	34.9
(うち委託料)	98,169	5.0	12.5	19.5
研究研修費	16,193			
資産減耗費	150			
(2) 医業外費用	121,418			
(うち支払利息)	48,000	2.4	1.2	2.4
(3) 特別損失	3,187			
損益				
経常損	-109,854			
純損	-110,745			
累積欠損金	3,158,100			
経常収支比率	96.5		105.6	102.7
医業収支比率	64.8		85.1	60.7
修正医業収支比率	64.1		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	28.7		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	44.4		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	28.7		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	68.8		93.6	70.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,800,217
1 固定資産	34,452,186
(1) 有形固定資産	32,735,548
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,705,454
2 流動資産	6,348,031
(1) 現金及び預金	569,151
(2) 未収金及び未収収益	5,699,679
(3) 貸倒引当金()	28,060
(4) 貯蔵品	107,243
3 繰延資産	-
負債合計	53,975,294
1 固定負債	36,913,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,716,151
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	11,871,433
(7) 一時的債務	41,759
2 流動負債	12,995,131
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,499,218
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,355,876
(6) リース債務	16,276
(7) 一時借入金	2,800,000
(8) 未払金及び未払費用	5,048,154
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,066,529
(1) 長期前受金	34,718,310
(2) 長期前受金収益化累計額()	30,651,781
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-13,175,077
1 資本	24,080,396
2 剰余金	-37,255,473
(1) 資本剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-37,334,911
負債・資本合計	40,800,217
不良債務	3,147,882
実質資金不足額	3,147,882
資本不足額()	13,175,077
資本不足額(繰延収益控除後)()	9,108,548
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	879,655	876,019
資本勘定繰入	117,014	117,014
計	996,669	993,033

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	3,147,882	10.0
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.8
健全化法上の資金不足額(千円)	3,147,882
健全化法上の資金不足比率(%)	10.0
地財法上の資金不足額(千円)	3,297,882
地財法上の資金不足比率(%)	10.4

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 山形県	
市町村・組合名			
病院名	旧日本海病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業	許可	看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	710,313,486	
標準財政規模(千円)	340,994,992	
財政力指数	0.36209	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	211.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	56,680			
1 経常収益	56,680			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	56,680			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	37,786			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	56,680			
2 経常費用	56,680			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	57.5
材料費	-	-	25.3	27.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.1
(うち委託料)	-	-	12.5	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	56,680			
(うち支払利息)	56,680	-	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	88.4
修正医業収支比率	-		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	66.7		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	66.7		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	33.3		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	37,786	37,786
資本勘定繰入	456,439	456,439
計	494,225	494,225

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	3,147,882	10.0
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.8
健全化法上の資金不足額(千円)	3,147,882
健全化法上の資金不足比率(%)	10.0
地財法上の資金不足額(千円)	3,297,882
地財法上の資金不足比率(%)	10.4

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名		山形市			
病院名		市立病院済生館			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	41,950 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が 災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	528	72.5	68.0	76.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	528	72.5	68.0	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.9	11.6

設立団体の状況	
人口(人)	247,590
決算規模(千円)	118,477,629
標準財政規模(千円)	55,238,467
財政力指数	0.76
経常収支比率(%)	83.7
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	7.4
将来負担比率(%)	99.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,546,649			
1 経常収益	13,546,649			
(1) 医業収益	11,598,968			
(うち修正医業収益)	11,252,015			
入院収益	8,133,910			
外来収益	2,951,855			
診療収入計	11,085,765			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	513,203			
(うち他会計負担金)	346,953			
(2) 医業外収益	1,947,681			
(うち国・都道府県補助金)	1,075,381			
(うち他会計補助・負担金)	662,706			
(うち長期前受金戻入)	102,583			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,656,306			
2 経常費用	12,635,660			
(1) 医業費用	12,472,736			
職員給与費	6,943,528	59.9	60.2	54.0
材料費	2,555,612	22.0	25.3	29.9
(うち薬品費)	1,216,895	10.5	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,338,717	11.5	11.6	13.4
減価償却費	730,769	6.3	9.0	8.1
経費	2,174,344	18.7	22.5	19.6
(うち委託料)	1,124,296	9.7	12.5	12.7
研究研修費	41,485			
資産減耗費	26,998			
(2) 医業外費用	162,924			
(うち支払利息)	26,241	0.2	1.2	1.0
(3) 特別損失	20,646			
損益				
経常	910,989			
純	890,343			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.2		105.6	105.8
医業収支比率	93.0		85.1	89.1
修正医業収支比率	90.2		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	7.5		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	99.2		93.6	97.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,915,476
1 固定資産	13,015,807
(1) 有形固定資産	9,757,834
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,257,973
2 流動資産	5,899,669
(1) 現金及び預金	3,950,305
(2) 未収金及び未収収益	1,927,413
(3) 貸倒引当金()	26,264
(4) 貯蔵品	44,723
3 繰延資産	-
負債合計	5,527,322
1 固定負債	3,017,681
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	778,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,116,958
(7) 一ス債務	122,122
2 流動負債	1,764,336
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	442,417
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	389,009
(6) リ一ス債務	33,352
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	844,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	745,305
(1) 長期前受金	2,923,714
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,178,409
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	13,388,154
1 資本金	10,439,546
2 剰余金	2,948,608
(1) 資本金剰余金	444,720
(2) 利益剰余金	2,503,888
負債・資本合計	18,915,476
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,129,058	1,009,659
資本勘定繰入	656,091	113,080
計	1,785,149	1,122,739

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	米沢市		
病院名	米沢市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,568 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	38	指定病院の状況	救臨地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	322	72.8	63.7	73.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	322	72.8	63.7	73.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	13.6	13.6

設立団体の状況	
人口(人)	81,252
決算規模(千円)	48,953,272
標準財政規模(千円)	20,986,893
財政力指数	0.58
経常収支比率(%)	87.1
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.8
将来負担比率(%)	47.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,141,494			
1 経常収益	8,105,478			
(1) 医業収益	7,047,512			
(うち修正医業収益)	6,763,354			
入院収益	4,643,360			
外来収益	1,961,056			
診療収入計	6,604,416			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	443,096			
(うち他会計負担金)	284,158			
(2) 医業外収益	1,057,966			
(うち国・都道府県補助金)	237,099			
(うち他会計補助・負担金)	543,176			
(うち長期前受金戻入)	198,103			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	36,016			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,013,545			
2 経常費用	7,947,934			
(1) 医業費用	7,558,351			
職員給与費	4,570,082	64.8	60.2	60.7
材料費	1,317,444	18.7	25.3	24.9
(うち薬品費)	634,392	9.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	675,931	9.6	11.6	11.7
減価償却費	286,813	4.1	9.0	9.2
経費	1,361,977	19.3	22.5	21.2
(うち委託料)	740,491	10.5	12.5	11.9
研究研修費	19,253			
資産減耗費	2,782			
(2) 医業外費用	389,583			
(うち支払利息)	3,492	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	65,611			
損益	157,544			
純損益	127,949			
累積欠損金	9,747,371			
経常収支比率	102.0		105.6	106.9
医業収支比率	93.2		85.1	85.8
修正医業収支比率	89.5		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	10.2		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	91.6		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,089,571
1 固定資産	4,027,196
(1) 有形固定資産	3,978,196
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	49,000
2 流動資産	2,062,375
(1) 現金及び預金	884,100
(2) 未収金及び未収収益	1,146,741
(3) 貸倒引当金()	2,242
(4) 貯蔵品	33,600
3 繰延資産	-
負債合計	6,268,541
1 固定負債	3,987,427
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	946,734
(2) その他の企業債	500,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,523,738
(7) 一ス債務	16,955
2 流動負債	1,122,838
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	173,522
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	247,797
(6) リ一ス債務	22,433
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	617,138
(9) 前受金及び前受収益	95
3 繰延収益	1,158,276
(1) 長期前受金	3,198,424
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,040,148
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-178,970
1 資本金	9,532,177
2 剰余金	-9,711,147
(1) 資本剰余金	36,224
(2) 利益剰余金	-9,747,371
負債・資本合計	6,089,571
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	178,970
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	887,530	827,334
資本勘定繰入	121,599	902,836
計	1,009,129	1,730,170

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	138.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	鶴岡市				
病院名	荘内病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,822 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨 災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	521	69.2	68.4	75.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	521	69.2	68.4	75.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.6	13.1

設立団体の状況	
人口(人)	122,347
決算規模(千円)	77,255,965
標準財政規模(千円)	40,408,718
財政力指数	0.42
経常収支比率(%)	89.6
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.1
将来負担比率(%)	44.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,256,428			
1 経常収益	13,001,420			
(1) 医業収益	10,398,786			
(うち修正医業収益)	10,184,244			
入院収益	7,175,713			
外来収益	2,679,574			
診療収入計	9,855,287			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	543,499			
(うち他会計負担金)	214,542			
(2) 医業外収益	2,602,634			
(うち国・都道府県補助金)	1,201,420			
(うち他会計補助・負担金)	875,805			
(うち長期前受金戻入)	455,356			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	255,008			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,462,956			
2 経常費用	12,462,956			
(1) 医業費用	11,737,608			
職員給与費	6,417,986	61.7	60.2	54.0
材料費	2,189,840	21.1	25.3	29.9
(うち薬品費)	1,008,123	9.7	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,181,717	11.4	11.6	13.4
減価償却費	711,020	6.8	9.0	8.1
経費	2,186,793	21.0	22.5	19.6
(うち委託料)	1,178,380	11.3	12.5	12.7
研究研修費	190,037			
資産減耗費	41,932			
(2) 医業外費用	725,348			
(うち支払利息)	157,346	1.5	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	538,464			
純損益	793,472			
累積欠損金	11,169,356			
経常収支比率	104.3		105.6	105.8
医業収支比率	88.6		85.1	89.1
修正医業収支比率	86.8		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	8.2		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	95.6		93.6	97.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,766,922
1 固定資産	12,777,204
(1) 有形固定資産	12,622,734
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	152,124
2 流動資産	3,989,718
(1) 現金及び預金	1,792,135
(2) 未収金及び未収収益	2,057,564
(3) 貸倒引当金()	92,006
(4) 貯蔵品	232,025
3 繰延資産	-
負債合計	16,892,053
1 固定負債	12,752,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,772,805
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,976,952
(7) 一時的借入金	2,657
2 流動負債	3,035,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,429,406
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	449,346
(6) リース債務	911
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,091,041
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,104,627
(1) 長期前受金	8,477,403
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,372,776
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-125,131
1 資本	10,803,101
2 剰余金	-10,928,232
(1) 資本剰余金	748,492
(2) 利益剰余金	-11,676,724
負債・資本合計	16,766,922
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	125,131
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,136,611	1,090,347
資本勘定繰入	852,345	817,184
計	1,988,956	1,907,531

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	100.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	鶴岡市		
病院名	湯田川温泉リハビリテーション病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓練
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,875 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	25:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	120	78.8	83.0	86.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	78.8	83.0	86.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	122,347
決算規模(千円)	77,255,965
標準財政規模(千円)	40,408,718
財政力指数	0.42
経常収支比率(%)	89.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.1
将来負担比率(%)	44.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,340,208			
1 経常収益	1,340,208			
(1) 医業収益	1,251,089			
(うち修正医業収益)	1,251,089			
入院収益	1,123,089			
外来収益	110,814			
診療収入計	1,233,903			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	17,186			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	89,119			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	23,382			
(うち長期前受金戻入)	64,039			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,342,889			
2 経常費用	1,342,889			
(1) 医業費用	1,307,566			
職員給与費	6,336	0.5	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	63,764	5.1	9.0	10.4
経費	1,236,967	98.9	22.5	28.7
(うち委託料)	1,231,667	98.4	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	499			
(2) 医業外費用	35,323			
(うち支払利息)	4,806	0.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	99.8		105.6	105.7
医業収支比率	95.7		85.1	80.6
修正医業収支比率	95.7		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	1.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	1.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	1.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	98.1		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,766,922
1 固定資産	12,777,204
(1) 有形固定資産	12,622,734
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	152,124
2 流動資産	3,989,718
(1) 現金及び預金	1,792,135
(2) 未収金及び未収収益	2,057,564
(3) 貸倒引当金()	92,006
(4) 貯蔵品	232,025
3 繰延資産	-
負債合計	16,892,053
1 固定負債	12,752,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,772,805
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,976,952
(7) 一ス債務	2,657
2 流動負債	3,035,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,429,406
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	449,346
(6) リ一ス債務	911
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,091,041
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,104,627
(1) 長期前受金	8,477,403
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,372,776
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-125,131
1 資本	10,803,101
2 剰余金	-10,928,232
(1) 資本剰余金	748,492
(2) 利益剰余金	-11,676,724
負債・資本合計	16,766,922
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	125,131
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	21,692	23,382
資本勘定繰入	52,243	100,522
計	73,935	123,904

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	100.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	酒田市		
病院名	八幡病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	100,273	
決算規模(千円)	64,916,403	
標準財政規模(千円)	30,209,492	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	28.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,416			
1 経常収益	2,416			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,416			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,416			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,416			
2 経常費用	2,416			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	-	-	9.0	12.7
経費	-	-	22.5	43.7
(うち委託料)	-	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,416			
(うち支払利息)	2,416	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	-		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)		
区分	決算額	
資産合計	-	
1 固定資産	-	
(1) 有形固定資産	-	
(2) 無形固定資産	-	
(3) 投資その他の資産	-	
2 流動資産	-	
(1) 現金及び預金	-	
(2) 未収金及び未収収益	-	
(3) 貸倒引当金()	-	
(4) 貯蔵品	-	
3 繰延資産	-	
負債合計	-	
1 固定負債	-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-	
(2) その他の企業債	-	
(3) 再建債(特例債含む)	-	
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(5) その他の長期借入金	-	
(6) 引当金	-	
(7) 一時借入金	-	
(8) リース債務	-	
2 流動負債	-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	-	
(6) リース債務	-	
(7) 一時借入金	-	
(8) 未払金及び未払費用	-	
(9) 前受金及び前受収益	-	
3 繰延収益	-	
(1) 長期前受金	-	
(2) 長期前受金収益化累計額()	-	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-	
資本合計	-	
1 資本金	-	
2 剰余金	-	
(1) 資本剰余金	-	
(2) 利益剰余金	-	
負債・資本合計	-	
不良債務	-	
実質資金不足額	-	
資本不足額(繰延収益控除後)()	-	
備考		

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,208	2,416
資本勘定繰入	4,620	9,240
計	5,828	11,656

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	寒河江市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,569 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	56	82.0	81.0	81.5
療養	42	95.9	94.9	91.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	88.0	86.9	85.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	17.5	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	40,189	
決算規模(千円)	26,393,445	
標準財政規模(千円)	10,802,357	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,967,175			
1 経常収益	1,967,175			
(1) 医業収益	1,613,194			
(うち修正医業収益)	1,500,294			
入院収益	1,051,403			
外来収益	425,638			
診療収入計	1,477,041			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	136,153			
(うち他会計負担金)	112,900			
(2) 医業外収益	353,981			
(うち国・都道府県補助金)	20,957			
(うち他会計補助・負担金)	299,100			
(うち長期前受金戻入)	16,064			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,979,407			
2 経常費用	1,979,407			
(1) 医業費用	1,916,193			
職員給与費	1,177,263	73.0	60.2	76.8
材料費	177,311	11.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	50,100	3.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	126,014	7.8	11.6	6.0
減価償却費	103,445	6.4	9.0	11.4
経費	454,564	28.2	22.5	31.5
(うち委託料)	204,623	12.7	12.5	14.5
研究研修費	3,056			
資産減耗費	554			
(2) 医業外費用	63,214			
(うち支払利息)	210	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常				
純損益	-12,232			
累積欠損金	39,002			
経常収支比率	99.4		105.6	103.4
医業収支比率	84.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	78.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	20.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	25.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	20.9		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	78.6		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,645,048
1 固定資産	1,235,203
(1) 有形固定資産	1,213,419
(2) 無形固定資産	51
(3) 投資その他の資産	21,733
2 流動資産	409,845
(1) 現金及び預金	147,836
(2) 未収金及び未収収益	255,723
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,286
3 繰延資産	-
負債合計	608,887
1 固定負債	261,057
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	246,707
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	14,350
2 流動負債	249,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	85,372
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	84,471
(6) リース債務	4,920
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	74,366
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	98,701
(1) 長期前受金	258,990
(2) 長期前受金収益化累計額()	160,289
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,036,161
1 資本金	1,037,103
2 剰余金	-942
(1) 資本剰余金	38,060
(2) 利益剰余金	-39,002
負債・資本合計	1,645,048
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	406,900	412,000
資本勘定繰入	48,000	48,000
計	454,900	460,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	天童市				
病院名	天童市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,683 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	54	89.9	84.2	81.7
療養	30	94.8	92.5	85.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	91.7	87.2	83.2
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	21.8	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	62,140	
決算規模(千円)	31,512,525	
標準財政規模(千円)	14,608,777	
財政力指数	0.69	
経常収支比率(%)	83.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,992,072				
1 経常収益	1,992,072				
(1) 医業収益	1,543,707				
(うち修正医業収益)	1,482,965				
入院収益	753,117				
外来収益	505,531				
診療収入計	1,258,648				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	285,059				
(うち他会計負担金)	60,742				
(2) 医業外収益	448,365				
(うち国・都道府県補助金)	119,461				
(うち他会計補助・負担金)	196,095				
(うち長期前受金戻入)	130,484				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,652,363				
2 経常費用	1,652,363				
(1) 医業費用	1,557,920				
職員給与費	736,283	47.7	60.2	76.8	
材料費	229,003	14.8	25.3	14.4	
(うち薬品費)	177,839	11.5	13.3	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,826	3.3	11.6	6.0	
減価償却費	153,488	9.9	9.0	11.4	
経費	436,006	28.2	22.5	31.5	
(うち委託料)	207,655	13.5	12.5	14.5	
研究研修費	777				
資産減耗費	2,363				
(2) 医業外費用	94,443				
(うち支払利息)	44,522	2.9	1.2	1.4	
(3) 特別損失	-				
経常損益	339,709				
純損益	339,709				
累積欠損金	-				
経常収支比率	120.6		105.6	103.4	
医業収支比率	99.1		85.1	74.3	
修正医業収支比率	95.2		82.2	70.1	
他会計繰入金対経常収益比率	12.9		11.3	23.0	
他会計繰入金対医業収益比率	16.6		14.9	34.1	
他会計繰入金対総収益比率	12.9		11.2	22.9	
実質収益対経常費用比率	105.0		93.6	79.7	

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,042,776
1 固定資産	1,948,384
(1) 有形固定資産	1,948,384
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,094,392
(1) 現金及び預金	823,396
(2) 未収金及び未収収益	266,477
(3) 貸倒引当金()	5,265
(4) 貯蔵品	9,783
3 繰延資産	-
負債合計	2,461,949
1 固定負債	2,070,310
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,018,277
(2) その他の企業債	6,886
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	45,147
2 流動負債	336,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	173,132
(2) その他の企業債	4,247
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,388
(6) リース債務	10,999
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	95,437
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	55,103
(1) 長期前受金	1,087,031
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,031,928
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	580,827
1 資本金	11,147
2 剰余金	569,680
(1) 資本剰余金	214,417
(2) 利益剰余金	355,263
負債・資本合計	3,042,776
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	221,432	256,837
資本勘定繰入	82,085	154,909
計	303,517	411,746

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	西川町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,439 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	43	32.4	40.8	43.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	32.4	40.8	43.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	16.0	14.3

人口(人)	4,956	
決算規模(千円)	5,747,443	
標準財政規模(千円)	3,456,114	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	88.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	-

区分	決算額	費用	全国平均	類似平均
総収益	733,021			
1 経常収益	733,021			
(1) 医業収益	417,244			
(うち修正医業収益)	368,420			
入院収益	134,900			
外来収益	156,443			
診療収入計	291,343			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	125,901			
(うち他会計負担金)	48,824			
(2) 医業外収益	315,777			
(うち国・都道府県補助金)	72,983			
(うち他会計補助・負担金)	218,176			
(うち長期前受金戻入)	13,817			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	715,543			
2 経常費用	715,543			
(1) 医業費用	697,964			
職員給与費	445,053	106.7	60.2	86.6
材料費	54,468	13.1	25.3	12.9
(うち薬品費)	21,084	5.1	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,601	6.9	11.6	5.1
減価償却費	61,508	14.7	9.0	12.7
経費	135,303	32.4	22.5	43.7
(うち委託料)	61,662	14.8	12.5	21.5
研究研修費	346			
資産減耗費	1,286			
(2) 医業外費用	17,579			
(うち支払利息)	1,911	0.5	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	17,478			
純損益	17,478			
累積欠損金	60,542			
経常収支比率	102.4		105.6	102.4
医業収支比率	59.8		85.1	63.8
修正医業収支比率	52.8		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	36.4		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	64.0		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	36.4		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	65.1		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

区分	決算額
資産合計	1,022,342
1 固定資産	619,471
(1) 有形固定資産	610,807
(2) 無形固定資産	249
(3) 投資その他の資産	8,415
2 流動資産	402,871
(1) 現金及び預金	111,171
(2) 未収金及び未収収益	286,689
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,011
3 繰延資産	-
負債合計	172,229
1 固定負債	41,613
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	41,613
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	73,564
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,952
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,500
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	31,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	57,052
(1) 長期前受金	201,502
(2) 長期前受金収益化累計額()	144,450
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	850,113
1 資本金	909,191
2 剰余金	-59,078
(1) 資本金剰余金	1,325
(2) 利益剰余金	-60,403
負債・資本合計	1,022,342
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	267,000	267,000
資本勘定繰入	9,776	3,000
計	276,776	270,000

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

累積欠損金比率(%)	14.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	朝日町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,017 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	35.1	39.0	42.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	35.1	39.0	42.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	16.3	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	6,366	
決算規模(千円)	5,985,985	
標準財政規模(千円)	3,578,924	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	865,081			
1 経常収益	865,081			
(1) 医業収益	466,523			
(うち修正医業収益)	428,532			
入院収益	189,362			
外来収益	193,284			
診療収入計	382,646			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	83,877			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	398,558			
(うち国・都道府県補助金)	117,395			
(うち他会計補助・負担金)	259,908			
(うち長期前受金戻入)	13,472			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	774,298			
2 経常費用	772,940			
(1) 医業費用	753,361			
職員給与費	465,215	99.7	60.2	76.8
材料費	51,234	11.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	20,271	4.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,573	5.5	11.6	6.0
減価償却費	65,268	14.0	9.0	11.4
経費	170,694	36.6	22.5	31.5
(うち委託料)	65,719	14.1	12.5	14.5
研究研修費	950			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	19,579			
(うち支払利息)	5,719	1.2	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,358			
損益	92,141			
純損益	90,783			
累積欠損金	526,942			
経常収支比率	111.9		105.6	103.4
医業収支比率	61.9		85.1	74.3
修正医業収支比率	56.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	34.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	63.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	34.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	73.4		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,071,898
1 固定資産	652,119
(1) 有形固定資産	651,590
(2) 無形固定資産	529
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	419,779
(1) 現金及び預金	276,845
(2) 未収金及び未収収益	139,185
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,749
3 繰延資産	-
負債合計	516,328
1 固定負債	358,631
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	358,631
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	36,730
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,700
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,030
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	120,967
(1) 長期前受金	337,231
(2) 長期前受金収益化累計額()	216,264
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	555,570
1 資本金	904,816
2 剰余金	-349,246
(1) 資本金剰余金	250
(2) 利益剰余金	-349,496
負債・資本合計	1,071,898
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	266,998	297,899
資本勘定繰入	37,035	11,280
計	304,033	309,179

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	113.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	最上町				
病院名	町立最上病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,406 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	80.0	89.5	91.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	80.0	89.5	91.2
平均在院日数(一般病床のみ)		44.5	49.0	56.0

設立団体の状況		
人口(人)	8,080	
決算規模(千円)	7,111,224	
標準財政規模(千円)	4,185,416	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	30.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	979,860			
1 経常収益	979,860			
(1) 医業収益	622,195			
(うち修正医業収益)	583,901			
入院収益	339,769			
外来収益	157,079			
診療収入計	496,848			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	125,347			
(うち他会計負担金)	38,294			
(2) 医業外収益	357,665			
(うち国・都道府県補助金)	14,961			
(うち他会計補助・負担金)	315,745			
(うち長期前受金戻入)	14,978			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,061,012			
2 経常費用	1,013,931			
(1) 医業費用	985,125			
職員給与費	550,265	88.4	60.2	76.8
材料費	82,564	13.3	25.3	14.4
(うち薬品費)	43,053	6.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,056	6.3	11.6	6.0
減価償却費	75,720	12.2	9.0	11.4
経費	275,907	44.3	22.5	31.5
(うち委託料)	123,673	19.9	12.5	14.5
研究研修費	669			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	28,806			
(うち支払利息)	10,781	1.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	47,081			
損益	-34,071			
純損益	-81,152			
累積欠損金	98,988			
経常収支比率	96.6		105.6	103.4
医業収支比率	63.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	59.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	36.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	56.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	36.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	61.7		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,607,787
1 固定資産	1,493,618
(1) 有形固定資産	1,493,110
(2) 無形固定資産	508
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	114,169
(1) 現金及び預金	11,536
(2) 未収金及び未収収益	99,021
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,612
3 繰延資産	-
負債合計	751,080
1 固定負債	369,367
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	369,367
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	195,613
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,977
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,630
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,130
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	186,100
(1) 長期前受金	400,478
(2) 長期前受金収益化累計額()	214,378
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	856,707
1 資本金	936,770
2 剰余金	-80,063
(1) 資本金剰余金	18,925
(2) 利益剰余金	-98,988
負債・資本合計	1,607,787
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	344,945	354,039
資本勘定繰入	83,682	83,682
計	428,627	437,721

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	真室川町				
病院名	町立真室川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,563 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	55	74.8	77.7	80.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	74.8	77.7	80.0
平均在院日数(一般病床のみ)		21.2	22.4	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	7,203	
決算規模(千円)	6,117,257	
標準財政規模(千円)	3,940,118	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	82.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	27.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,095,549			
1 経常収益	1,095,549			
(1) 医業収益	734,022			
(うち修正医業収益)	680,520			
入院収益	375,557			
外来収益	249,434			
診療収入計	624,991			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	109,031			
(うち他会計負担金)	53,502			
(2) 医業外収益	361,527			
(うち国・都道府県補助金)	23,048			
(うち他会計補助・負担金)	276,498			
(うち長期前受金戻入)	51,358			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,094,373			
2 経常費用	1,093,313			
(1) 医業費用	1,051,179			
職員給与費	581,703	79.2	60.2	76.8
材料費	89,314	12.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	60,667	8.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,647	3.9	11.6	6.0
減価償却費	83,077	11.3	9.0	11.4
経費	272,334	37.1	22.5	31.5
(うち委託料)	163,235	22.2	12.5	14.5
研究研修費	1,205			
資産減耗費	23,546			
(2) 医業外費用	42,134			
(うち支払利息)	6,252	0.9	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,060			
経常損益	2,236			
純損益	1,176			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		105.6	103.4
医業収支比率	69.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	64.7		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	30.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	45.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	30.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	70.0		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,426,011
1 固定資産	2,037,477
(1) 有形固定資産	2,037,477
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	388,534
(1) 現金及び預金	191,563
(2) 未収金及び未収収益	173,641
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	23,330
3 繰延資産	-
負債合計	848,951
1 固定負債	486,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	486,287
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	211,179
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,577
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,262
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	84,895
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	151,485
(1) 長期前受金	284,277
(2) 長期前受金収益化累計額()	132,792
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,577,060
1 資本金	1,494,930
2 剰余金	82,130
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	82,130
負債・資本合計	2,426,011
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	322,109	330,000
資本勘定繰入	52,455	24,000
計	374,564	354,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 山形県	
市町村・組合名	高畠町				
病院名	公立高畠病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,305 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	89	91.7	92.1	96.4
療養	41	83.9	87.1	92.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	89.3	90.5	95.1
平均在院日数(一般病床のみ)		9.5	9.8	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	22,463	
決算規模(千円)	12,474,457	
標準財政規模(千円)	6,976,516	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	87.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	88.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,691,064			
1 経常収益	2,689,208			
(1) 医業収益	2,324,989			
(うち修正医業収益)	2,205,250			
入院収益	1,354,251			
外来収益	593,324			
診療収入計	1,947,575			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	377,414			
(うち他会計負担金)	119,739			
(2) 医業外収益	364,219			
(うち国・都道府県補助金)	109,631			
(うち他会計補助・負担金)	201,057			
(うち長期前受金戻入)	50,509			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,856			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,559,791			
2 経常費用	2,548,521			
(1) 医業費用	2,452,066			
職員給与費	1,607,944	69.2	60.2	66.7
材料費	156,972	6.8	25.3	17.8
(うち薬品費)	83,036	3.6	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	70,129	3.0	11.6	9.2
減価償却費	164,109	7.1	9.0	10.4
経費	518,064	22.3	22.5	28.7
(うち委託料)	279,133	12.0	12.5	13.3
研究研修費	4,017			
資産減耗費	960			
(2) 医業外費用	96,455			
(うち支払利息)	39,419	1.7	1.2	1.3
(3) 特別損失	11,270			
損益	140,687			
純損益	131,273			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.5		105.6	105.7
医業収支比率	94.8		85.1	80.6
修正医業収支比率	89.9		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	11.9		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	92.9		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,138,119
1 固定資産	2,357,160
(1) 有形固定資産	2,340,598
(2) 無形固定資産	842
(3) 投資その他の資産	15,720
2 流動資産	780,959
(1) 現金及び預金	469,262
(2) 未収金及び未収収益	307,301
(3) 貸倒引当金()	5,000
(4) 貯蔵品	8,920
3 繰延資産	-
負債合計	1,897,535
1 固定負債	1,066,148
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,066,148
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	548,469
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	347,002
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	102,974
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	84,536
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	282,918
(1) 長期前受金	530,229
(2) 長期前受金収益化累計額()	247,311
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,240,584
1 資本金	688,994
2 剰余金	551,590
(1) 資本金剰余金	3,620
(2) 利益剰余金	547,970
負債・資本合計	3,138,119
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	310,862	320,796
資本勘定繰入	195,733	168,330
計	506,595	489,126

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 山形県
市町村・組合名	小国町			
病院名	町立病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	5,613 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	8	指定病院の状況	救臨	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	55	54.6	43.3	53.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	54.6	43.3	53.4
平均在院日数(一般病床のみ)		23.1	21.1	19.8

設立団体の状況	
人口(人)	7,107
決算規模(千円)	7,507,926
標準財政規模(千円)	4,432,197
財政力指数	0.26
経常収支比率(%)	81.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.4
将来負担比率(%)	69.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,091,862			
1 経常収益	1,091,862			
(1) 医業収益	745,346			
(うち修正医業収益)	602,049			
入院収益	307,018			
外来収益	220,619			
診療収入計	527,637			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	217,709			
(うち他会計負担金)	143,297			
(2) 医業外収益	346,516			
(うち国・都道府県補助金)	59,279			
(うち他会計補助・負担金)	239,694			
(うち長期前受金戻入)	37,879			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,030,986			
2 経常費用	1,029,724			
(1) 医業費用	989,054			
職員給与費	454,696	61.0	60.2	76.8
材料費	60,796	8.2	25.3	14.4
(うち薬品費)	18,840	2.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,254	5.4	11.6	6.0
減価償却費	89,455	12.0	9.0	11.4
経費	382,422	51.3	22.5	31.5
(うち委託料)	148,421	19.9	12.5	14.5
研究研修費	379			
資産減耗費	1,306			
(2) 医業外費用	40,670			
(うち支払利息)	13,916	1.9	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,262			
損益	62,138			
純損益	60,876			
累積欠損金	47,303			
経常収支比率	106.0		105.6	103.4
医業収支比率	75.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	60.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	35.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	51.4		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	35.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	68.8		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,742,853
1 固定資産	1,387,207
(1) 有形固定資産	1,387,013
(2) 無形固定資産	194
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	355,646
(1) 現金及び預金	245,178
(2) 未収金及び未収収益	103,312
(3) 貸倒引当金()	1,335
(4) 貯蔵品	8,491
3 繰延資産	-
負債合計	1,289,444
1 固定負債	680,349
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	585,209
(2) その他の企業債	82,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	12,840
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	181,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	86,159
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,133
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	57,830
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	427,608
(1) 長期前受金	1,572,971
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,145,363
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	453,409
1 資本金	499,611
2 剰余金	-46,202
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-46,202
負債・資本合計	1,742,853
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	382,991	382,991
資本勘定繰入	57,666	1,445
計	440,657	384,436

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名 山形県
市町村・組合名	白鷹町		
病院名	白鷹町立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,363 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	65.2	70.4	63.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	65.2	70.4	63.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	18.2	16.5

設立団体の状況	
人口(人)	12,890
決算規模(千円)	9,651,584
標準財政規模(千円)	5,237,389
財政力指数	0.28
経常収支比率(%)	86.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.3
将来負担比率(%)	38.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,212,566			
1 経常収益	1,208,841			
(1) 医業収益	831,252			
(うち修正医業収益)	782,347			
入院収益	373,231			
外来収益	253,421			
診療収入計	626,652			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	204,600			
(うち他会計負担金)	48,905			
(2) 医業外収益	377,589			
(うち国・都道府県補助金)	122,212			
(うち他会計補助・負担金)	241,095			
(うち長期前受金戻入)	8,631			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,725			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,191,919			
2 経常費用	1,191,919			
(1) 医業費用	1,142,748			
職員給与費	530,217	63.8	60.2	76.8
材料費	122,001	14.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	29,290	3.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	79,644	9.6	11.6	6.0
減価償却費	92,270	11.1	9.0	11.4
経費	396,676	47.7	22.5	31.5
(うち委託料)	191,234	23.0	12.5	14.5
研究研修費	451			
資産減耗費	1,133			
(2) 医業外費用	49,171			
(うち支払利息)	14,460	1.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	16,922			
純損益	20,647			
累積欠損金	471,257			
経常収支比率	101.4		105.6	103.4
医業収支比率	72.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	68.5		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	24.0		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	34.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	23.9		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	77.1		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,060,252
1 固定資産	1,831,378
(1) 有形固定資産	1,824,919
(2) 無形固定資産	419
(3) 投資その他の資産	6,040
2 流動資産	228,874
(1) 現金及び預金	48,526
(2) 未収金及び未収収益	165,753
(3) 貸倒引当金()	14,225
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,010,472
1 固定負債	685,969
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	535,969
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	204,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,694
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,563
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	60,589
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	120,370
(1) 長期前受金	296,336
(2) 長期前受金収益化累計額()	175,966
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,049,780
1 資本金	1,521,037
2 剰余金	-471,257
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-471,257
負債・資本合計	2,060,252
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	290,000	290,000
資本勘定繰入	63,521	-
計	353,521	290,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	17,565
地財法上の資金不足比率(%)	2.1

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	北村山公立病院組合		
病院名	北村山公立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,099 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	19	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	300	67.7	72.6	76.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	67.7	72.6	76.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	21.2	20.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,326,017			
1 経常収益	5,326,017			
(1) 医業収益	4,572,683			
(うち修正医業収益)	4,247,438			
入院収益	2,809,414			
外来収益	1,278,102			
診療収入計	4,087,516			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	485,167			
(うち他会計負担金)	325,245			
(2) 医業外収益	753,334			
(うち国・都道府県補助金)	320,719			
(うち他会計補助・負担金)	390,553			
(うち長期前受金戻入)	24,479			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,425,795			
2 経常費用	5,425,795			
(1) 医業費用	5,178,383			
職員給与費	2,786,374	60.9	60.2	60.7
材料費	738,486	16.1	25.3	24.9
(うち薬品費)	319,826	7.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	418,660	9.2	11.6	11.7
減価償却費	341,985	7.5	9.0	9.2
経費	1,299,991	28.4	22.5	21.2
(うち委託料)	687,809	15.0	12.5	11.9
研究研修費	6,664			
資産減耗費	4,883			
(2) 医業外費用	247,412			
(うち支払利息)	2,368	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-99,778			
純損益	-99,778			
累積欠損金	3,788,289			
経常収支比率	98.2		105.6	106.9
医業収支比率	88.3		85.1	85.8
修正医業収支比率	82.0		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	13.4		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	85.0		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,607,271
1 固定資産	3,290,772
(1) 有形固定資産	3,195,050
(2) 無形固定資産	9,338
(3) 投資その他の資産	86,384
2 流動資産	1,316,499
(1) 現金及び預金	544,299
(2) 未収金及び未収収益	741,187
(3) 貸倒引当金()	1,765
(4) 貯蔵品	32,778
3 繰延資産	-
負債合計	2,368,858
1 固定負債	1,510,680
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	998,005
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	457,585
(7) 一ス債務	55,090
2 流動負債	718,299
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	186,992
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	188,019
(6) リ一ス債務	28,774
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	280,197
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	139,879
(1) 長期前受金	435,645
(2) 長期前受金収益化累計額()	295,766
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,238,413
1 資本金	6,012,119
2 剰余金	-3,773,706
(1) 資本金剰余金	14,583
(2) 利益剰余金	-3,788,289
負債・資本合計	4,607,271
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	705,484	715,798
資本勘定繰入	214,604	232,507
計	920,088	948,305

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	82.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団		
病院名	公立置賜総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透1未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	44,010 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨が感へ災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	446	77.7	73.4	82.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	46	76.2	85.6	90.6
感染症	4	-	-	-
計	496	76.9	73.9	82.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	11.1	11.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,071,060			
1 経常収益	15,637,569			
(1) 医業収益	12,844,487			
(うち修正医業収益)	12,587,873			
入院収益	8,682,817			
外来収益	3,645,488			
診療収入計	12,328,305			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	516,182			
(うち他会計負担金)	256,614			
(2) 医業外収益	2,793,082			
(うち国・都道府県補助金)	867,832			
(うち他会計補助・負担金)	1,124,522			
(うち長期前受金戻入)	684,981			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	433,491			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,479,100			
2 経常費用	14,422,113			
(1) 医業費用	13,664,955			
職員給与費	6,751,857	52.6	60.2	57.5
材料費	3,417,905	26.6	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,340,032	10.4	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,063,130	16.1	11.6	12.6
減価償却費	749,960	5.8	9.0	8.1
経費	2,568,119	20.0	22.5	19.1
(うち委託料)	1,045,756	8.1	12.5	10.0
研究研修費	40,404			
資産減耗費	136,710			
(2) 医業外費用	757,158			
(うち支払利息)	175,587	1.4	1.2	1.1
(3) 特別損失	56,987			
損益	1,215,456			
純損益	1,591,960			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.4		105.6	105.7
医業収支比率	94.0		85.1	88.4
修正医業収支比率	92.1		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	8.6		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	98.9		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,335,012
1 固定資産	18,932,248
(1) 有形固定資産	18,835,956
(2) 無形固定資産	3,585
(3) 投資その他の資産	92,707
2 流動資産	4,402,764
(1) 現金及び預金	1,771,555
(2) 未収金及び未収収益	2,582,108
(3) 貸倒引当金()	59,820
(4) 貯蔵品	107,520
3 繰延資産	-
負債合計	20,704,292
1 固定負債	14,752,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,565,135
(2) その他の企業債	187,827
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,687,735
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,671,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	480,707
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,532,308
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,263,595
(1) 長期前受金	25,068,033
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,804,438
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,630,720
1 資本金	140,272
2 剰余金	2,490,448
(1) 資本剰余金	1,991,352
(2) 利益剰余金	499,096
負債・資本合計	23,335,012
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,296,049	1,381,136
資本勘定繰入	462,076	1,268,523
計	1,758,125	2,649,659

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団				
病院名	公立置賜長井病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	13,073 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	86.3	81.2	85.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	86.3	81.2	85.0
平均在院日数(一般病床のみ)		39.0	42.6	45.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,203,206			
1 経常収益	1,203,177			
(1) 医業収益	868,214			
(うち修正医業収益)	868,214			
入院収益	396,708			
外来収益	452,905			
診療収入計	849,613			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	18,601			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	334,963			
(うち国・都道府県補助金)	10,166			
(うち他会計補助・負担金)	214,219			
(うち長期前受金戻入)	108,652			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	29			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,165,544			
2 経常費用	1,109,979			
(1) 医業費用	1,069,881			
職員給与費	586,371	67.5	60.2	76.8
材料費	91,265	10.5	25.3	14.4
(うち薬品費)	45,790	5.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,959	5.1	11.6	6.0
減価償却費	105,114	12.1	9.0	11.4
経費	282,728	32.6	22.5	31.5
(うち委託料)	100,282	11.6	12.5	14.5
研究研修費	695			
資産減耗費	3,708			
(2) 医業外費用	40,098			
(うち支払利息)	12,419	1.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	55,565			
損益	93,198			
純損益	37,662			
累積欠損金	168,374			
経常収支比率	108.4		105.6	103.4
医業収支比率	81.2		85.1	74.3
修正医業収支比率	81.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	24.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	17.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	89.1		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,335,012
1 固定資産	18,932,248
(1) 有形固定資産	18,835,956
(2) 無形固定資産	3,585
(3) 投資その他の資産	92,707
2 流動資産	4,402,764
(1) 現金及び預金	1,771,555
(2) 未収金及び未収収益	2,582,108
(3) 貸倒引当金()	59,820
(4) 貯蔵品	107,520
3 繰延資産	-
負債合計	20,704,292
1 固定負債	14,752,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,565,135
(2) その他の企業債	187,827
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,687,735
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,671,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	480,707
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,532,308
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,263,595
(1) 長期前受金	25,068,033
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,804,438
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,630,720
1 資本金	140,272
2 剰余金	2,490,448
(1) 資本金剰余金	1,991,352
(2) 利益剰余金	499,096
負債・資本合計	23,335,012
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	209,591	214,219
資本勘定繰入	79,502	124,530
計	289,093	338,749

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団		
病院名	公立置賜南陽病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,850 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	90.0	87.6	86.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	90.0	87.6	86.5
平均在院日数(一般病床のみ)		33.1	34.1	35.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,087,630			
1 経常収益	1,087,384			
(1) 医業収益	803,742			
(うち修正医業収益)	803,742			
入院収益	481,966			
外来収益	281,255			
診療収入計	763,221			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	40,521			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	283,642			
(うち国・都道府県補助金)	23,000			
(うち他会計補助・負担金)	142,657			
(うち長期前受金戻入)	116,281			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	246			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,059,221			
2 経常費用	1,000,594			
(1) 医業費用	971,885			
職員給与費	537,843	66.9	60.2	76.8
材料費	67,258	8.4	25.3	14.4
(うち薬品費)	22,992	2.9	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,547	5.3	11.6	6.0
減価償却費	116,281	14.5	9.0	11.4
経費	249,404	31.0	22.5	31.5
(うち委託料)	91,097	11.3	12.5	14.5
研究研修費	1,032			
資産減耗費	67			
(2) 医業外費用	28,709			
(うち支払利息)	6,395	0.8	1.2	1.4
(3) 特別損失	58,627			
損益	86,790			
純損益	28,409			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.7		105.6	103.4
医業収支比率	82.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	82.7		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	17.7		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	13.1		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	94.4		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,335,012
1 固定資産	18,932,248
(1) 有形固定資産	18,835,956
(2) 無形固定資産	3,585
(3) 投資その他の資産	92,707
2 流動資産	4,402,764
(1) 現金及び預金	1,771,555
(2) 未収金及び未収収益	2,582,108
(3) 貸倒引当金()	59,820
(4) 貯蔵品	107,520
3 繰延資産	-
負債合計	20,704,292
1 固定負債	14,752,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,565,135
(2) その他の企業債	187,827
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	3,687,735
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,671,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	480,707
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,532,308
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,263,595
(1) 長期前受金	25,068,033
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,804,438
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,630,720
1 資本金	140,272
2 剰余金	2,490,448
(1) 資本剰余金	1,991,352
(2) 利益剰余金	499,096
負債・資本合計	23,335,012
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	139,477	142,657
資本勘定繰入	28,375	56,344
計	167,852	199,001

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。